先輩からの言葉

法の支配を目指して共に歩みませんか ~ドラえもんに学ぶ~

酒井邦彦 新 24 回生

僕が高校に入った年は学園紛争が吹き荒れ、校 長室がバリケードで封鎖されるなどして、しばら く授業がなく、それを良いことに、僕たちは朝か ら新宿を徘徊して、夜まで遊びまわっていました。 新 24 回生の結束が強いのもそんな背景があるの かもしれません。しかし、そのつけが回って、僕 は当然のごとく浪人しました。でも特に将来やり たいこともなく、単に数学が苦手だったので理科 系はあきらめ、文科系でも経済は数字と関係があ りそうだったので、法学部を受験しました。大学に入ったら、高校からやっていた硬式庭球部に入りましたが、大学の体育会ともなると毎日朝から晩まで練習があるので、ほとんど授業に出ない生活を送っていました。そして、4年になると、安定した金融機関やなんとなくおしゃれな感じのマスコミあたりに入れればと就活を始めましたが、法学部に入ったからにはと思い出作りに受験した司法試験に合格し(もちろん一生懸命に勉強しま

したよ), 法律家の道を歩み始めました(なお, 現在では司法試験を受験するには原則として法科大学院を卒業しないとならないので, このストーリーは成立しません。)。僕が法律家になったきっかけはそんな感じで, まだ将来やりたいことが決まらない人もそんなに焦ることはないですよ。

ですから、僕には、若い時から将来の夢を持て などという資格はないので, もう一つの大切なこ と、すなわち何になるかではなく、どのように生 きるかについて話します。ドラえもんはのび太に このように言っています。「きみはかんちがいして るんだ。道を選ぶということは、必ずしも歩きや すい安全な道を選ぶってことじゃないんだぞ。」と。 みんなはこれから人生を歩んでいくと,必ず何度 も2つや3つに分かれる道に出くわします。その とき、僕は必ず困難な道を選ぶようにしてきまし た。なぜって?人生って1回しか生きられないの だから、後悔したくないじゃないですか。そして, 失敗したときでも, ドラえもんは, 「過ぎたことを 悔やんでも、しょうがないじゃないか。目はどう して前についていると思う? 前向きに進んでい くためだよ。」と教えてくれます。

僕は、38年間検事を務めた後、今年から弁護士になりました。AI(人口知能)によって多くの職業が無くなると言われていますが、法律家は、困っている人に共感し、寄り添い、その人を取り巻く環境を整え、最善の解決に導くという、優れてヒューマンな仕事であり、最も必要とされる資質は、法律知識より人としてのコミュニケーション能力ですので、いくら AI が発達しようとも不滅です。

また、国際的な仕事に興味がある人にも法律家の活動の場は世界に広がっています。僕は、検事時代に、外交官に転じてワシントン D.C.にある在アメリカ日本国大使館に勤め、日米貿易交渉などに従事しましたし、国連では、世界各国の汚職撲滅や子どもの非行防止などに取り組みました。また、法務省では、ODAとしてアジア各国の法律や司法制度の整備を行いました。例えばカンボジアの民法は、日本と一緒に作ったものです。また、

現在僕のいる事務所ではほとんどの弁護士がアメリカのロースクールを卒業し、アメリカの弁護士資格を取り、アメリカの法律事務所に勤務した経験を持って、国際的なM&Aなどに関わっています。なお、これからは、どんな仕事に就くにせよ英語は must ですよ。

木村拓哉主演の「HERO」が好きで、悪を許せないと思う人にとっては、検事は天職です。実際の捜査は、ドラマ以上にエキサイティングです。 僕は、いわゆるロス疑惑事件、大物政治家の事件、 国際テロ事件、北朝鮮による日本人拉致事件など大きな事件を数多く手がけました。十分な証拠が集まらず、不安にさいなまれることもありましたが、ここでもドラえもんは、「なにかしようと思ったら、そのことだけに夢中にならなくちゃだめだ。」と教えています。死に物狂いで夢中でやっていると不思議と必ず光が見えてきました。

そして、法律家として何よりも大切なことは、この日本で、そして世界で、誰もが平等に扱われ、人としての尊厳が守られる、平和で民主的な社会、すなわち「法の支配」があまねく行き渡る社会を実現することです。僕も、子どもを虐待から守るために多くの関係機関のネットワーク作りや、社会から白い目で見られがちの犯罪者の社会復帰を助けるための司法と福祉との連携強化などに努めました。

僕を含め新宿高校で学んだ人たちは、小さい時からそれほど受験、受験で追いまくられずに成長しているので、大学入学後、あるいは社会人になってからの伸びしろが大きいように思います。また、先日新宿高校を訪問し、現役の人たちと話をしましたが、みなとても礼儀正しく、優しく親切でした。法律家は超エリートより、共感力が豊かで人間味にあふれた人が向いています。法の支配を実現させるのは、とても遠い道のりですが、素晴らしい新宿高校のみなさん、共に歩みませんか!

(朝陽同窓会のご協力を得て「先輩からの言葉」 を掲載しています。)